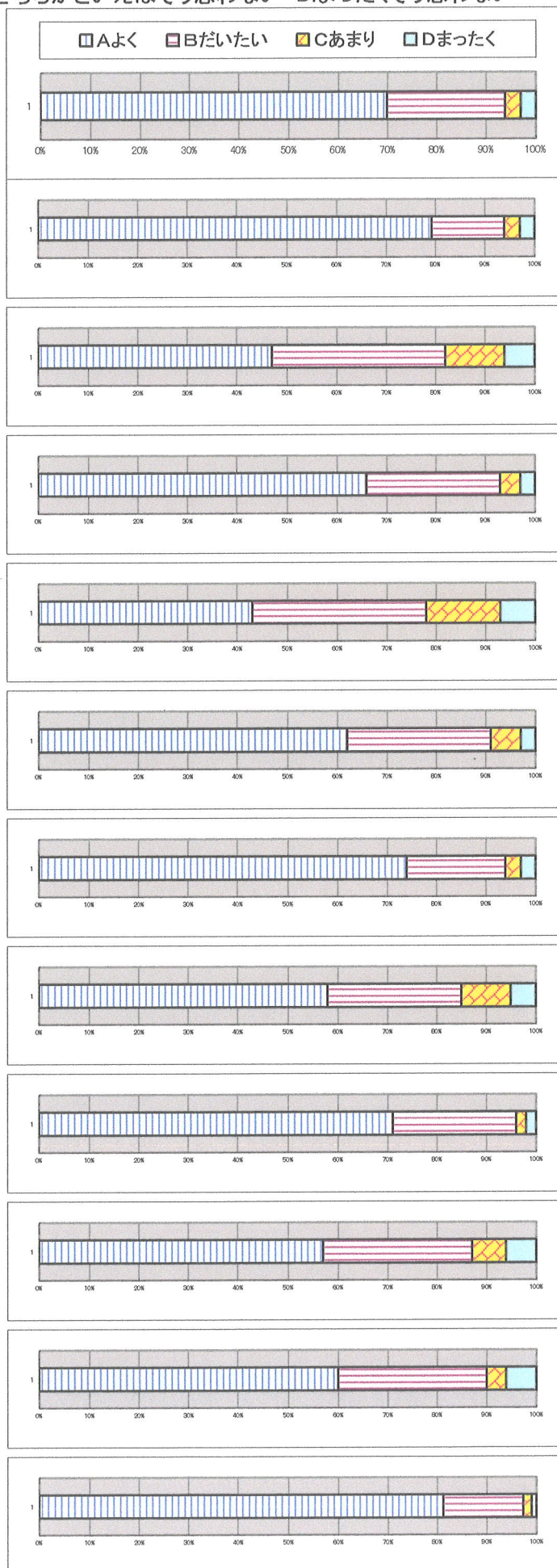


令和6年度 学校評価 児童アンケート集計表

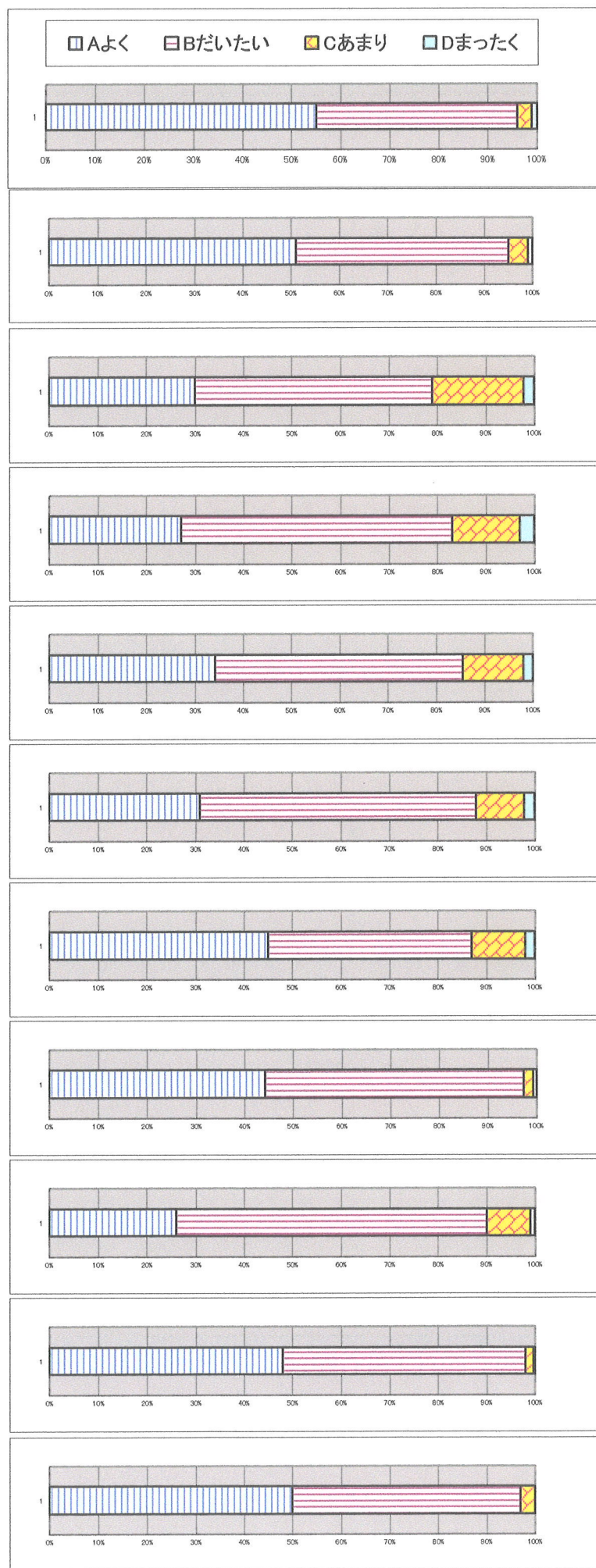
A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそう思わない D:まったくそう思わない

番号	設問		%
1	学校へ行くのが楽しい。	A	70%
		B	24%
		C	3%
		D	3%
2	いろいろなことを話したり、遊んだり、相談できる友達がいる。	A	79%
		B	15%
		C	3%
		D	3%
3	自分から元気よくあいさつをしている。	A	47%
		B	35%
		C	12%
		D	6%
4	先生や友達の話を集中して聞いている。	A	66%
		B	27%
		C	4%
		D	3%
5	進んで自分の考えを発表している。	A	43%
		B	35%
		C	15%
		D	7%
6	授業の内容がよくわかり、楽しく学習している。	A	62%
		B	29%
		C	6%
		D	3%
7	地域の方との勉強や活動は楽しい。	A	74%
		B	20%
		C	3%
		D	3%
8	困ったことがあったら先生に相談しようと思う。	A	58%
		B	27%
		C	10%
		D	5%
9	友達にやさしくしている。	A	71%
		B	25%
		C	2%
		D	2%
10	自分によいところがあると思う。	A	57%
		B	30%
		C	7%
		D	6%
		E	
11	学校からもらったお手紙を忘れずに家族に見せている。	A	60%
		B	30%
		C	4%
		D	6%
12	そうじや当番の仕事をしっかりやっている。	A	81%
		B	16%
		C	2%
		D	1%



令和6年度 学校評価 保護者アンケート集計表

番号	設問		%
1	お子さんは、楽しく学校に通っている。	A	55%
		B	41%
		C	3%
		D	1%
2	お子さんは、学校で友達となかよく過ごしている。 (お子さんの会話より)	A	51%
		B	44%
		C	4%
		D	1%
3	お子さんは、あいさつがしっかりできている。	A	30%
		B	49%
		C	19%
		D	2%
4	お子さんは、各教科の基礎・基本的な学力を身につけている。	A	27%
		B	56%
		C	14%
		D	3%
5	先生は、子どもをよく理解し、子どもが相談できる存在になっている。	A	34%
		B	51%
		C	13%
		D	2%
6	先生は、授業で子どもを伸ばしている。	A	31%
		B	57%
		C	10%
		D	2%
7	学級・学年の様子を通信や懇談会等でよく知ることができる。	A	45%
		B	42%
		C	11%
		D	2%
8	学校は、子どもの安全・安心、そして、健康的な生活づくりに努めている。	A	44%
		B	53%
		C	2%
		D	1%
9	学校の施設、設備等は充実したものになっている。	A	26%
		B	64%
		C	9%
		D	1%
10	学校は、地域に開かれた学校づくり(授業の公開、行事への招待、地域行事への参加)に取り組んでいる。	A	48%
		B	50%
		C	2%
		D	0%
11	学校は、地域で『まちぐるみ』で子どもを育てていくことが大切であると思う。	A	50%
		B	47%
		C	3%
		D	0%



令和6年度 学校アンケート結果のまとめ

1 アンケート結果の比較

○ 3年間の結果比較 (単位は%)

<児童>

(R 4→R 5→R 6)

設 問 内 容	よい評価 A+B	よくない評価 C+D
設問 1 学校へ行くのが楽しい。	97→96→94	3→4→6
設問 2 いろいろなことを話したり、遊んだり相談できる友達がいる。	98→97→94	2→3→6
設問 3 自分から元気よくあいさつをしている。	82→83→82	18→17→18
設問 4 先生や友達の話集中して聞いている。	95→98→93	5→2→7
設問 5 進んで自分の考えを発表している。	79→83→78	21→17→22
設問 6 授業の内容がよくわかり、楽しく学習している。	95→93→91	5→7→9
設問 7 地域の方との勉強や活動は楽しい。	94→98→94	6→2→6
設問 8 困ったことがあったら先生に相談しようと思う。	88→90→85	12→10→15
設問 9 友達にやさしくしている。	96→99→96	4→1→4
設問 10 自分にはよいところがあると思う。	87→88→87	13→12→13
設問 11 学校からもらったお手紙を忘れずに家族に見せている。	89→89→90	11→11→10
設問 12 そうじや当番の仕事をしっかりやっている。	98→98→97	2→2→3

<保護者>

設 問 内 容	よい評価 A+B	よくない評価 C+D
設問 1 お子さんは楽しく学校に通っている。	95→96→96	5→4→4
設問 2 お子さんは、学校で友達となかよく過ごしている。	97→98→95	3→2→5
設問 3 お子さんは、あいさつがしっかりできている。	82→80→79	18→20→21
設問 4 お子さんは、各教科の基礎・基本的な学力を身につけている。	88→86→83	12→14→17
設問 5 先生は、子どもをよく理解し、子どもが相談できる存在になっている。	89→83→85	11→17→15
設問 6 先生は、授業で子どもを伸ばしている。	90→87→88	10→13→12
設問 7 学級、学年の様子を通信や懇談会等でよく知ることができる。	91→93→87	9→7→13
設問 8 学校は子どもの安全・安心、そして、健康的な生活づくりに努めている。	96→93→97	4→7→3
設問 9 学校の施設、設備等は充実したものになっている。	92→88→90	8→12→10
設問 10 学校は、地域に開かれた学校づくりに取り組んでいる。	96→98→98	4→2→2
設問 11 学校は、地域で「『まちぐるみ』で子どもを育ていく」ことが大切であると思う。	96→97→97	4→3→3

※ 設問 11 は令和4年度から設けました。

2 結果について

<児童結果>

◇設問 1, 2

「学校へ行くのが楽しい」「いろいろなことを話したり、遊んだり相談できる友達がいる」と感じている子どもの割合は、昨年度同様に高い割合となっています。引き続き、授業、行事等で学校が楽しいと感じられるように、子どもたち同士のかかわり合いや体験活動を大切にしたいと思います。さらに、教育相談や日々の生活の中から子どもの状況を丁寧に捉え、心配な子には声をかけ、全職員の意思統一のもと寄り添っていきます。

◇設問 3

児童会のあいさつ運動、いろいろな国の言葉でのあいさつなどを実践してきましたが、あいさつに対する意識は昨年度並みでした。しかし、18%もの児童が「自分からあいさつができていない」と回答しています。蒲中学区四校合同のあいさつ運動など、学校運営協議会や子どもサミットなどで引き続き、児童のあいさつへの意識を高めていきます。

◇設問 4, 5, 6

「話を集中して聞いている」「進んで自分の考えを発表している」の割合が減少しています。うなずく、話し手の方に体を向ける、考えを認め合う雰囲気づくりなど、基本的なことを徹底していくとともに、自分の考えを発表する場を多くもち、発表する楽しさを感じさせていきます。また、「授業がわかり楽しく学習している」は高い水準ですが若干低下しています。ICT機器の活用や支援員、TTによる補助など、子どもの実態に合わせた指導を進め、つまずきを減らせるようにしていきます。

◇設問 7

多くの地域ボランティアの方に授業の中に入ってくださいました。校外学習の引率、生活科・総合的な学習の時間等の補助に入ってください、学習を充実させることができました。しかし、「地域の方との学習が楽しい子」と感じる子の割合が減少しています。今後は、地域ボランティアの方と教員が事前に打ち合わせをして、ボランティアの方と子どもたちとのよりよい関係づくりを目指した学習を充実させていきます。

◇設問 8

「先生に相談しよう」と考えている子の割合は昨年度より減少しています。これからは子どもたちが困ったことを相談しやすくなるように、日頃の関係づくりを大切にしながら、教員が誠実に対応していきます。また、教育相談や毎月行うアンケートより子どもの様子を把握し、全職員の意思統一のもと問題解決に努めます。

◇設問 9

「友達に優しくしている」と回答した子どもの割合が昨年度より減少しています。友達に優しい態度で接することができるよう、児童会活動や委員会活動を中心とした異学年交流や道徳の時間を大切にする事で心を耕します。また、学年集会、朝の会・帰りの会、学級・学年通信などで、子どもたちの優しさを広めていきたいと思います。

◇設問 10

「自分にはよいところがある」と考えている子どもの割合は昨年度とほぼ同様の水準となりました。帰りの会でその日にがんばった子を認める時間があります。こういった活動等を通して自己肯定感を高めていけるようにしていきます。教員も児童の実態を捉え、これまで以上に児童のがんばりを認めていきます。

◇設問 11

昨年度と同様に10%の子どもが手紙を見せていないと回答しています。学校でも連絡袋の活用な

ど指導を進めていきます。コドモンを通して、月予定を配信するなど努めていきますが、ご家庭でも児童の連絡袋を毎日確認するなどの対応をお願いします。

◇設問 1 2

「そうじや当番の仕事をしっかりやっている」と回答している子どもが昨年度並に大変高い割合となっています。自分の仕事に責任をもって取り組んでいる子が多いことがわかります。トイレ掃除等のやり方や時間いっぱいまで活動することを教員が丁寧に教える、さらには、清掃を丁寧にできるよう、委員会活動を中心に声かけをしていきます。

<保護者結果>

◇設問 1, 2

高い評価をいただいています。引き続き、子どもが楽しいと感じられる学校づくりに努めていきます。また、人間関係は少しのことで変わることもありますので、授業のみならず、放課や掃除の時間なども、子どもの様子をよく見ながら子どもに声かけをしていきます。

◇設問 3

21%のご家庭であいさつができていないと回答しています。四校合同のあいさつ運動や日々の生活を通して、あいさつができる子の育成に努めます。各家庭や地域でも毎日のあいさつの習慣付けをよろしくお願いします。（「あいさつ協力バッチ」をボランティアや見守り隊の方に配布しています。）

◇設問 4

17%の方は基礎・基本の学力が身につけていないと回答しています。問題解決的な学習、地域と連携した学習、ICT機器の活用等を通して、子どもの学習を進めていきます。また、支援員の補助やTT指導など、多くの目で子どもたちを支援していきます。ご家庭でも学習内容についての話をするなど一緒に学習を進めていただけるとありがたいです。

◇設問 5

15%は相談できる存在になっていないという結果となっています。教員が子どもにとって相談できる存在となれるように、子どもに寄り添っていきます。また、教育相談等の機会を通じて、困ったことや悩みなどを聞き、対応していきます。

◇設問 6

若干増加傾向にあります。今後も授業研究などを通して教員同士で互いの授業を見合っ、力量向上を図ります。また、学年の担任間で授業の進度・授業方法などもよく相談し、子どもを授業で伸ばせるように努めます。

◇設問 7

昨年度より厳しい評価をいただいております。今後、学年通信やコドモンを活用し、ご家庭と連携を密にするよう努めます。月予定の連絡につきましても、できる限り早くお知らせするよう努めます。また、アンケートや欠席連絡のQRコード対応などICTの活用を進めてまいりますので、回答のご協力よろしくお願いします。

◇設問 8

高い評価をいただいています。校外活動では地域ボランティアの方にも引率の協力をいただきながら実施できました。水泳の見守りでは、多数のボランティアに協力していただきました。保健委員会等を中心に、規則正しい生活を推進していきますが、ご家庭でも早寝早起き朝ご飯といった健康的な生活をよろしくお願いします。

◇設問 9

高い評価をいただいています。保護者からの記述欄に特別教室へのクーラー設置の内容がありま

した。学校も市に要請していますが、なかなか実現されない状況です。今後も要請を続けていきます。また、PTA資源回収の収益でテント、一輪車を購入しました。子どもたちの学校生活が充実できるように今後も整備を進めていきます。

◇設問 10, 11

高い評価をいただいています。昨年度同様、地域学校協働活動として、ボランティアを依頼し、地域の方と一緒に授業を進めました。ボランティアのできる方を常時募集しています。保護者の方でも大丈夫ですので、興味のある方は学校までご連絡ください。また、昨年度より蒲郡中学校区で小中一貫型コミュニティースクールとして9年間のカリキュラムを作成し、それを基に子どもを育てていく方針となっています。子どもたちと地域をつなぎながら学習を進めていく考えです。是非ご家庭でも地域の活動に参加してみてください。

＜保護者意見＞ ※個人が特定されるものは除いてあります。

○健康・安全面

- ・登校や下校に関するのですが、(広がるのはよくないですが) 抜いてはだめですか？ちんたら道草くいながら歩いてたりふざけてたりする子をまたなきやだめですか？集団行動が必要なのも、「待つ」が大事なのもわかりますが遊びながら帰宅、登校する児童に対して待たせることはどうなんでしょう？
- ・登下校時にトラブルが多く、個人での登下校を検討して欲しいです。
- ・学校で支給しているタブレットにはフィルタリングは掛かっていますか？また、持ち帰った時の使用時間について、何かコントロールはしていますか？保健便りには22時就寝を推奨し、寝る2時間前には電子機器の使用を控えるよう書いてありますが、学校のタブレットにはそのような規制は掛けていますか？
- ・クラスに感染症罹患者が何人いるかは言えないかもしれないが、流行っているから注意するように！とか「この感染症にはこう気をつけよう」みたいな保健だよりを出せませんか？ママたち伝いに情報が入るより学校から知りたいです。病院で「学校で何か流行ってる？」て聞かれても答えられません。
- ・学年下校時、回り道をしたり、誰が誰を泣かせたという話を時々耳にします。学校で改めてルールを守るように伝えてください。
- ・手指消毒のニオイがきついです。においの残らないしっかりしたものにしてほしい。
- ・通学団はしっかりみんなで帰れるといいと思う！勝手に走って帰ってしまっって取り残された子が1人になったりするの心配。

○学習

- ・夏休みの宿題が自由参加のものが増えたのは賛成。だが、夏休みだからこそとりかかることができるポスターの選択肢をもっと増やしてもらえるとうれしい。ポスターを郵送などで提出するのはハードルが高すぎるので、昨年度並に学校で集めて提出してもらえるとありがたい。作文よりも子どもが取り組むハードルが低い上に、賞に入れると子どもも自信がもてる。がんばったこどもが報われる機会が増えるとうれしいなと思う。
- ・宿題の丸付け、連絡帳のサイン等ない時があったり、作文の宿題も読んだか読んでいないかわからない事が多い。サイン、丸付けがないと子供が提出忘れたのか、なにか不備があつてやり直しなのか、先生が丸付けし忘れたのか不明で悩む。
- ・今後の勉強の参考にしたいので実力テストの結果が細かくしりたいです。通知表の評定について、どうすればもっと成績をあげられるか各教科毎に具体的に教えてほしいです。

- ・英語教育について、低学年のうちから歌で単語を覚えたりとか取り入れてもいいのでは？と思いました。
- ・中高一貫に向けた取り組みをして欲しい。
- ・3学期の作品展において、図工の作品については金銀銅の評価がないといいのになと思います。どの作品もとても素敵なのに、自分のは選ばれた、選ばれなかったと、子どもが感じることもあったいなく感じています。

○生活

- ・学校では挨拶できていても、家に帰れば挨拶ができない。挨拶は、大事な事をずっと教えてきて、親が挨拶する所を見せているのに挨拶ができない。
- ・服装についての指導が先生によってバラバラ。髪が長い（胸くらい）のに縛ってなくても指導がないのは何故？
- ・制服が私服になりますが、竹小独自のルール（トラブル防止の線引き）を作りませんか？
- ・学校では上級生に対して呼び方の指導はされていますか？〇〇ちゃん、〇〇くん、〇〇さんって付けるようにされてますか？ここはご家庭の指導の域なのかな。
- ・毎日嫌がらずに学校へ通えているのは先生方のおかげです。放課の時間に一人で過ごしているところを先生から声を掛けてくださり子供はとても喜んでいました。よく見ていただきありがとうございます。
- ・子どもは、先生方や地域のみなさまのおかげで、毎日期待を持って、楽しそうに登校しています。学校大好きだそうです。いつもお世話になり、ありがとうございます！
- ・体操服の色を増やしてほしい。下着が透けてしまう。
- ・体操服は白以外のものを検討してほしい。
- ・担任の先生ではないのですが、言葉遣いが気になる先生がいます。時には厳しい指導も必要かと思いますが、乱暴な言葉遣いはやめてほしいです。
- ・それぞれの個性を理解して伸ばしてもらえると良い。個々をちゃんと見て、成長を伝えてもらえると嬉しいです。
- ・体操服の色は汚れが目立たない色に変更して欲しいです。よろしくお願い致します。
- ・紺色の体操服を採用してもらえるとありがたいです。
- ・体操服は紺色などに変更してほしい。

○行事

- ・学年によって人数の違いが大きいので、マラソン大会などの入賞は2割までとかの割合にしたほうがいいのではと思う。人数が多い学年はなんだかかわいそうに思う。
- ・運動会の徒競走は何故、(私が覚えてないだけなのかわかりませんが) どのような流れで男女混合になったのですか？
- ・学校の行事が平日に全て行われている。先生方の働き方も理解できる。なるべく参加したいと思っているが、毎回平日開催だと、保護者としても、休みづらいこともご理解いただきたい。
- ・まず、以前に運動会だけでも先生にも制服を～という意見を出して、実現したことを嬉しく思います。採用して頂き、感謝します。その運動会で、校歌の斉唱はあるのに国歌の斉唱がないことが、気になりました。歌う側に何らかの抵抗があるのでしょうか。オリンピックを見ても、国歌を歌わない国はほぼありませんから、歌わせてほしいです。どうしても出来ない事情があるなら、ネットに美しい歌声が沢山ありますから、それをマイクで流してほしいです。それから、閉会式が無いのは締まりがないようで、寂しいです。勝敗を聴いて前後左右の皆とはしゃぎ騒ぐのは、運動会のよ

うな場面でしか出来ないことです。その機会を出来るだけ大事にしてあげて欲しいです。その為にその後の時間が気になるのであれば、それこそ地域の皆様に協力を仰げば、応じて下さる方が一定数いらっしゃるのではないのでしょうか。

- ・平日の行事を減らしてほしい。
- ・駆け足訓練は半そで半ズボン強制と聞きましたが、個人の自由でいい。

○環境

- ・放課後 東部小みたいにグラウンドで遊べるようにしてほしい。
- ・放課後にグラウンドで遊びたい。
- ・放送室にクーラーがなく、汗だくで酷い顔色で帰宅したことがありましたので、教室の性質的にも是非エアコンを付けていただきたいと思います。

○地域活動

- ・先生方の負担軽減と学校の閉鎖感を無くす為にも、もう少しシルバーの方々の力をお借り出来るところはお借りしても良いのではと思います。有料でも良いので、当日参加可能な子供も楽しく学べる講座など、特に放課後の時間はシルバーの方の力をお借り出来たらもう少し充実した時間も過ごせるのかなと思う事があります。

○その他

- ・次月の予定には載っていない早帰りの日があったりするで、学年通信の発行をもう少し早くしてもらえるとうれしい。
- ・ミニ発表会の案内がちょ〜っと急かと思います。
- ・運用が始まったコドモン。他校みたいにスケジュールを入れてもらい見えるようにしたり、もう少し活用できませんか？メールもコドモンも同じ内容できるだけならあまり必要性を感じないです。
- ・たんぼぼの先生を増やしませんか？グレーの子が多すぎる気がします
- ・県民の日前後は、ラーケーション等取得しやすいので、特別な授業や学校行事を入れないでほしい。
ミニ発表会のように保護者が参加できるイベントを続けてほしい。
- ・ラーケーション取得の為に、校外学習等の予定も早めに教えていただきたい。
- ・どんな給食を食べているのかな、授業参観以外の授業の感じはどうか？と気になるのでビデオや写真があると嬉しいです。
- ・学級通信で子の様子を知りたい。
- ・保護者が参加できるイベントの日程をできれば早めに教えていただけると助かります（公民館との行事や野球教室など。直前だと参加したくても難しいため）
- ・学校全体についてですが学年通信などで早帰りの日が記載されていますが配布されるのが直前すぎて仕事の調整が難しい日もあります。先生方も事務作業が重なり大変かと思いますがもう少し早めに教えていただきたいです。また市内他校に比べ下校時間が早いです。年々早帰りの日も多くなっているように感じます。なぜ早帰りなのか理由を教えていただきたいです。
- ・予定表が遅い、例えばマラソン大会の時間等。働いている人からしたら時間が分からないと仕事に影響する。あらかじめ分かっている行事等のことは早めに教えていただきたい
- ・短縮授業や5時間授業などの通常とは違う時間で帰ることがとても多いように思います。学年通信が月末ギリギリ近くになっていて、予定がわかりません。早めに知らせてもらえると仕事などの予定の調整ができてうれしいです。
- ・いつもありがとうございます。

- ・先生方のおかげで楽しい小学校生活を送ることが出来ています。ありがとうございます。先生の負担が少なくなるようにサポートしてくれる方が増えるといいと思います。
- ・学校に忘れた物を下校後に保護者と取りに行くのはだめなのですか？「先生に怒られるから取りに行けない」と言いますが宿題をやる方がいいのではないですか？
- ・児童が家庭から持ってきた（必要な）物に対して記名してきたにも関わらず、わかりにくいから書き直すように怒られたような話を聞きました。記名してこない児童もいるのに、（伝わりにくかったかもしれないが）記名してきたことを褒めずに怒るとはどういうことでしょうか。
- ・担任の先生をはじめ、先生方は手のかかる子に対して真剣に考え、対応してくださり感謝しています。
- ・担任の先生には、本当に細やかな気配りをしてもらいました。学校生活を問題なく過ごせるか心配だった娘に、たくさんの自信を与えてくださいました。本当に感謝しています。
- ・日頃より、子どもたちのために日々尽力を尽くしていただき、ありがとうございます。以前から思っていました、竹島小の子どもたち、先生はとても温かくて、優しい印象です。毎年運動会を見て、他学年を応援したり、明るく朗らかに競技をするなどで実感します。先生たちのご指導の賜物だと思います。いつもありがとうございます！
- ・今のままでも十分満足しております。
- ・ミニ発表会が各学年あると思うが、年間予定に入れていただくか、2ヶ月前ぐらいからお知らせしてくれると仕事が休みやすいので助かります。
- ・コドモンに毎週の時間割も配信してもらえるとありがたいです。いつも子どもの気持ちを受け止めてくれて、対応してくれて安心して学校に通うことが出来ています。いつもありがとうございます。
- ・月間予定は早めに欲しい。
- ・いつも子供達を優しく見守ってくださりありがとうございます。
- ・学級担任以外の先生の授業で必要な持ち物の連絡が急で困った時がありました。また、口頭でしか言われなかったらしく、お子さんから知らされずに困った保護者もいたようです。学級担任以外の授業についても、早めに書面で知らせていただけると、漏れが無いですし、準備に余裕を持てるので助かります。
- ・学級だよりなどコドモンで配信してほしいです。
- ・一人一人よく見てくれているなど日々感謝しています。いつも本当にありがとうございます。
- ・いつも子供たちの為に御尽力下さいまして誠に有難うございます。
- ・PTAを無くすか、外部に委託してほしい。
- ・学校で撮った写真の販売をしてほしいです。その売上を学校運営や子どもたちに還元できる形で使用してほしいです。写真から親は子どもの様子が知れて嬉しいです。
- ・保護者が見に行ける行事(小さいもの)早めにスケジュールがわかると仕事の都合を付けて見に行けるのでありがたいです。
- ・いつも子どもたちのためにありがとうございます。

<教師意見>

- ・子どもへの声かけ、良いところを伝えるように心がけたい。
- ・おおらかな気持ちで子どもに接するためのゆとりある行事の見直しをすべきと思う。
- ・家庭や地域の方が協力的でとてもありがたい。子どもと一緒に育てるという雰囲気があり、教員も温かい気持ちで子どもに接することができる。
- ・子どもが主体となって行事などを作ろうと努力する先生方が多い。そのためのフォローや見守りも、多くの時間を必要とする。その分、業務の精選をしっかりとしないといけないと思う。

《まとめと今後の方針》

本年度も、竹島小学校のために多くの意見をいただきありがとうございました。いただいたご意見は、全職員で共有して、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

さて、来年度重点的に取り組みたい項目ですが、以下のように実践していきたいと考えていますので、ご理解とご協力よろしくお願いします。

① 授業を通して地域とともに主体的に考動できる子どもの育成

今年度も各学年が様々な工夫をして、授業実践をしました。例えば6年生では「竹島防災リーダーへの道～地域と共に考える、防災対策～」を構想し、起震車体験、自主防災組織の方との連携、地域の方との防災会議を通して、自分たちにできることを考え、行動してきました。5年生では地元の企業である「金トビ志賀」さんをお招きし、うどん作りを通して金トビ志賀さんの地元愛を感じ、子どもたちも地域にかけける思いを高めました。

次年度以降も「人、もの、こと」にかかわる活動や発信する活動を推進し、地域とともに考動できる子どもを育成していきたいと考えています。

② 小中一貫型コミュニティースクールと地域学校協働活動の推進

昨年度より蒲中学区コミュニティースクールが始まりました。学校運営協議会が開かれ、地域の方も学校運営に参画していただいております。今年度は「蒲中学区4校合同の子どもサミット」が開催されました。子どもたちの考えから、地域の方の協力をいただき、4校合同のあいさつ運動が実施されました。今後も、子どもたちが主体となって蒲中学区の4校で協力しながら、地域とともに子どもを育てていきます。

また、本校に「交流委員会」が立ち上がりました。地域の方と一緒に歌を歌おう、一緒に体を動かそう、昔遊びをしようとなつた試みを実施しました。来年度もよりいっそう、地域学校協働活動を推進していきます。

1年間、たくさんのボランティアの方に協力していただきました。ぜひ保護者のみなさまもボランティア登録をして、子どもたちの学習する姿を一番近くでご覧いただけると幸いです。

運動場の環境について、授業参観の前に、PTAと地域の方と一緒に環境整備をしていただきました。ご協力ありがとうございました。今後も引き続き、よろしくお願いします。

③ 服装について

来年度より制服が自由化となり、学校生活に適した制服、体操服、私服で登校することにします。通学帽等については2～6年生は自由化となります。詳しくは、「令和7年度版竹島小のやくそく」をご覧ください。

④ 登下校について

1班を3～5人班とし、通学団登校をしています。人数が多いことで起こるトラブルが減りました。班員が少なくなることで、早く集合し、離れすぎずに登校できました。

来年度の登校については、5月中旬より「市役所通りより北側～蒲郡中の北通りより南側の地域」を対象に自由登校を進めていきます。整い次第、ご連絡いたします。よろしくお願いします。